

株式会社エフエム茶笛

2023年度第6回番組審議会議事録

1. 開催年月日：令和6年1月25日（木）17時00分～18時00分

2. 開催場所：株式会社エフエム茶笛 2階 会議室

3. 委員の出席

委員総数：5名

出席委員数：5名

出席委員：水村雅啓（番組審議委員長）、飯島静江、黒川進、若月真理子、石原健二

放送事業者側出席者：代表取締役社長 荻野 喜美雄

専務取締役 東 たか子

放送局長 宮岡 洋明

技術制作課長 秋山 知広

4. 議 題：番組の放送内容について

5. 議事概要：

議題に沿って委員より放送聴取の感想・意見・疑問点などを挙げていただき、他の委員と意見を交わす形式にて議事を進行、必要に応じて放送事業者側出席者が説明・回答しながら会を進めました。

6. 審議内容

委員：

各番組にはとても魅力的なコーナーがたくさんあり、にぎやかで楽しいのが伝わってきます。医療関係やスポーツなど、新しいコーナーも始まっています。特に好きなコーナーは、「くらししい～♪」（毎週月～木曜日、12:00～15:00）の中の「シュワシュワシュワッチ」です。スタジオのゲストが聴覚障害者の方で、サテライトスタジオ（イオンスタイル入間）で生放送の中、パーソナリティーとやり取りをしています。無駄のないやり取りでとても聴きやすいです。聴いていて進化していると感じます。以前は内容の補足をするところが多く、同じことを繰り返すことがありましたが、今はスムーズに内容が入ってくるようになりました。とても素敵なコーナーだと思います。日頃、私達にとっては当たり前のことが障害者にとっては当たり前じゃないということの気づきも多くあります。いろいろなものが機械化やロボット化していくのは健常者には便利かもしれないけれど、自分たちにはそれは一種の障害になるという話をしていました。このような話がラジオで伝わってくるのはとてもためになります。

委員：

外国人の方を、「日本に住んで働いてもらう」という取り組みをさせていただいている中で、災害があった時に情報弱者の方にどのように情報を伝達していくのかと考えることがあります。ラジオというのは一つの手段であって、今はラジオがなくてもネットやスマホで聴けるという非常に便利な時代になっていますが、やはり海外の方にはなかなか届かないと思います。その情報を海外の方

にどのように伝える事ができるのか、取り組みを発信するのは有意義なものになっていくと思います。

委員：

「入間南ロータリークラブ」の CM は非常に分かりやすいと思います。「この CM いいな」と思いました。いろいろな団体の人員が、集まりにくいところがあると思いますので このような活用もできていくと良いと思いました。

委員：

FM チャッピーを聴く時間帯は、朝の通勤時間と夕方の帰宅時間で、車で聴いています。聴き慣れた声が聴こえてくるので非常に安心します。いつも一緒にいる杉島市長(入間市)の声や、入間市役所職員の声、私の部下職員の声も多く聴こえてきます。そういった意味でとても身近に感じます。特に今の職になって、入間市民のために本当に頑張っているのだということを痛感しているところです。地道な広報が、いざという時、災害が起こった時の 100m 先の情報を、スムーズに伝える礎になると思っていますので、今後も期待しています。

委員：

番組の中で全国の天気と世界の天気を放送していました。最初に聴いたときは、世界の天気と言う必要があるのかと思いましたが、世界の天気は、聴いてとても興味深いです。北半球と南半球でこんなにも気温差があるのかと、そういった楽しみ方をしているリスナーがいるということも知っていただき、放送をしていただければと思います。

委員：

技術的な部分は分かりませんが、パーソナリティーの皆さん、声も聴きやすいですし、言葉の使い方も丁寧で、素敵な方々を登用されていると思います。

委員：

SDGsについてたくさん放送されています。入間市の方針でもあり、これを地域情報として放送しているのは非常に価値があることだと思います。入間市内の企業が SDGsの取り組みを分かりやすくお話ししていますが、SDGsは分かりづらいところもあると思います。理解していない方の為に、もう少し具体的な内容や入間市の方針も伝えてくれると良いと思います。

委員：

AI アナウンサーの今後の活用についてとても興味深いです。人手不足の解消に繋がっていく事はありますか？

事業者：

局舎スタッフの人手不足を補うために AI アナウンサーを活用しております。重要な場面で AI アナウンサーを正しく活用するためには、AI アナウンサーのオペレーションシステムへ日々関与する事が重要と考えております。そのため、平日昼の気象情報は、社員全員が当番制で AI アナウンサーのシステムに触るようにしています。

委員：

一部のパーソナリティーのへりくだった言い方に違和感があります。例えば、「次の曲をご紹介します」や「次のコーナーに行かせていただきます」など丁寧な言い方かもしれませんが、もう少し軽やかな感じの話し方が良いと思います。

事業者：

番組パーソナリティーとして、内容と場面に合わせた話し方が重要であると思います。改めてパーソナリティー全体に周知させていただきます。

委員長：これで、審議を終了させていただきます。

(以上で議事終了)

7. 審議機関の答申又は改善意見に対してとった措置及びその年月日

審議機関の答申又は改善意見の内容	事業者による対応措置	対応措置の実行年月日
特になし		

8. 審議機関の答申又は意見の概要を公表した場合におけるその公表の内容、方法及び年月日

本議事録を、下記の日時、方法にて公表・閲覧可能と致します。

- ・2月1日より、弊社ホームページ（URL <http://www.fmchappy.jp>）にて掲載。
- ・2月25日（日）午前7：00～7：27「番組審議会レポート」にてラジオ放送。
- ・書面：自社来客用窓口に据え置き